

# 安全データシート(SDS)

## 1. 製品及び会社情報

製品名	: プロピレングリコール	
会社名	: 日興製薬株式会社	
住所	: 岐阜県羽島市上中町一色467-1	
担当部門	: 日興製薬株式会社 品質管理部	
	(電話番号)058-398-2576	(FAX番号)058-398-5863
緊急連絡先	: 日興製薬株式会社 営業部	
	(電話番号)058-398-2541	(FAX番号)058-398-5861

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類	: 非該当
絵表示	: なし
注意喚起語	: なし
危険有害性情報	: なし
注意書き	: なし
その他の危険有害性情報	: なし

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 単一製品
化学名又は一般名	: 1,2-プロパンジオール
CAS番号	: 57-55-6
官報公示整理番号	
化審法	: (2)-234
安衛法	: 既存物質扱い

## 4. 応急措置

吸入した場合	: 被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。直ちに医師の診断/手当てを受けること。呼吸が不規則になった場合または停止した場合には、人工呼吸を施すこと。
皮膚に付着した場合	: 汚染された衣服と靴を脱ぎ、直ちに石鹼と多量の水で洗い流すこと。皮膚の炎症やアレルギー性反応が起きた場合には、医師の診察を受けること。
眼に入った場合	: 直ちに多量の水で洗浄する。最初の洗浄後、コンタクトレンズを外し、少なくとも15分間は洗浄しつづけること。直ちに医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診断/手当てを受けること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	: 情報なし
応急措置をする者の保護	: 指定された個人保護具を使用すること。セクション8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
医師に対する特別な注意事項	: 症状に応じて治療すること。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末消火剤、CO <sub>2</sub> 、砂、土、水噴霧または通常の泡消火剤。
使ってはならない消火剤	: 棒状水を使用してはならない。

火災時の特有の危険有害性	: 不完全燃焼および熱分解により、一酸化炭素、二酸化炭素、各種の炭化水素、アルデヒドおよび煤煙などの、毒性ガスが発生するおそれがある。これらを閉鎖された空間内または高濃度で吸入すると極めて危険であるおそれがある。
特有の消火方法	: 粉末消火剤、CO <sub>2</sub> 、砂、土、水噴霧または通常の泡消火剤。人員を安全な区域に避難させること。環境への放出を避けること。消火活動からの流去水が排水管または水路に流れ込まないようにすること。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	: 消火を行うときは、必要に応じて自給式呼吸装置を着用すること。指定された個人保護具を使用すること。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 人員を安全な区域に避難させること。指定された個人保護具を使用すること。その区域を換気すること。
環境に対する注意事項	: あらゆる下水道の中、地面上またはあらゆる水域中に侵入させてはならない。
封じ込め及び浄化方法及び機材	: 安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。区域を多量の水で洗い流すこと。砂、土またはその他の不燃性吸収物質に吸収させて回収すること。
二次災害の防止策	: 環境規則に従って汚染された物体および区域を十分に浄化すること。すべての着火源を排除すること。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: シャワー、洗眼ステーション、換気システム。特に閉め切った場所では十分な換気を確保すること。指定された個人保護具を使用すること。
安全取扱注意事項	: 取り扱い後はよく洗うこと。
接触回避	: 情報なし
保管	
安全な保管条件	: 通気の良い場所で容器を密閉し保管する。容器は直射日光を避け、出来る限り室内の涼しい場所に貯蔵する。酸化剤との接触を避ける。火気厳禁。
安全な容器包装材料	: 鋼(スチール)製容器(缶、ドラムなど)。

#### 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	: 利用可能な情報はない。
設備対策	: シャワー、洗眼ステーション、換気システム。十分換気のある場所または閉鎖型システム内でのみ使用すること。火花を発生させない工具および防爆型の器材を使用すること。静電気に対する予防措置を講ずること。作業または装置を部分的に包囲すると共に開口部に局所換気(排気)装置を設けることにより暴露を最小限に抑えること。
保護具	
呼吸用保護具	: 防毒マスク。
手の保護具	: 保護手袋を着用すること。
眼の保護具	: サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。保護靴または長靴。

#### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 無色
臭い	: ほぼ無臭
融点/凝固点	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 188.2°C
可燃性	: 情報なし
爆発下限及び爆発上限/可燃限界	: 2.6 - 12.5 vol %
引火点	: 109°C クリーブランド開放式
自然発火点	: 421°C
分解温度	: 情報なし
pH	: 6.5 - 9.0
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 水、メタノール、エタノール(95)又はピリジンと混和する。
n-オクタノール/水分配係数	: 情報なし

蒸気圧	: 10.67Pa (20°C)
相対密度	: 1.038
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし
自然発火温度	: 421°C
流動点	: -59.5°C

#### 10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
安定性	: 通常の条件下で安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下では安定。
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物:	: 情報なし

#### 11. 有害性情報

急性毒性	
経口 ラット	: LD <sub>50</sub> 20000 mg/kg
経皮 ウサギ	: LD <sub>50</sub> 20800 mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性	: 情報なし
皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
特定標的臓器毒性・全身毒性 (単回ばく露)	: 情報なし
特定標的臓器毒性・全身毒性 (反復ばく露)	: 情報なし
誤えん有害	: 情報なし

#### 12. 環境影響情報

生態毒性	: 情報なし
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壌中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

#### 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び舗装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	: 廃棄物は、関連法規および地方自治体の基準に従って廃棄すること。 廃棄を委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。この場合、危険性、有害性を十分告知すること。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
---	--

#### 14. 輸送上の注意

国連番号	: 非該当
品名(国連輸送名)	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
国内規制がある場合の規制情報	
陸上規制情報	: 非該当

海上規制情報 : 非該当  
航空規制情報 : 非該当

---

#### 15. 適用法令

化審法 : 優先評価化学物質(法第2条第5項)  
消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体(法第2条第7項危険物別表第1・第4類)  
海洋汚染防止法 : 有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)  
外国為替及び外国貿易管理法 : 輸出貿易管理令 別表第1の16の項(キャッチオール規制品目)

#### 国際インベントリー

AICS	収載
DSL	収載
ENCS	収載
IECSC	収載
KECL	収載
PICCS	収載
TCSI	収載

#### 凡例

AICS - オーストラリア既存化学物質インベントリー  
DSL - カナダ国内物質リスト  
ENCS - 日本化審法 既存化学物質  
IECSC - 中国現有化学物質名録  
KECL - 韓国既存化学物質目録  
PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー  
TCSI - 台湾既存化学物質インベントリー

---

#### 16. その他の情報

##### 【参考文献】

- 1) ACGIH - Threshold Limit Values
- 2) U.S. - OSHA - Final PELs
- 3) 日本産業衛生学会 - 許容濃度の勧告
- 4) 労働安全衛生法 - 作業環境評価基準 - 管理濃度
- 5) IARC

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をするものではありません。また、新しい知見及び試験等により内容が変更されることがあります。

なお、注意事項は通常の実用を前提としたものであるため、特別な取扱いをする場合には、新たに用法・用途に適した安全対策を実施のうえ御使用ください。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。